

### 内水浸水想定区域 (想定最大規模) はどうやって決めたの？

この内水浸水想定区域は、想定最大規模の降雨によって、下水道や水路、道路側溝などから水があふれる範囲や深さをシミュレーションしたものです。想定最大規模降雨とは、各地方において過去に観測された最大の降雨量を基本に設定することになっており横浜市では、1999年に関東地方で観測された時間降雨量**153mm**としています。

なお、この内水浸水想定区域図は河川の堤防を越えて水があふれることも考慮してシミュレーションしていますが、堤防の決壊は想定していないため、洪水浸水想定区域と浸水深や浸水範囲が異なる場合があります。  
必ず洪水ハザードマップも併せてご覧ください。

出典データ	
背景図	横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第 9024 号 横浜市建築局都市計画基本図データ (地図レベル2500) により作成
内水浸水想定区域	下水道河川局 港南区内水浸水想定区域 (令和3年4月)
土砂災害警戒区域	横浜市建築局 土砂災害警戒区域 (令和7年7月現在)
土砂災害特別警戒区域	横浜市建築局 土砂災害特別警戒区域 (令和7年7月現在)

## 港南区内水ハザードマップ

### 内水浸水想定区域 (想定最大規模)

この内水ハザードマップは、下水道の能力を超える大雨に対して、浸水が想定される区域の皆さんに日頃からの備えや対策をとっていただくために作成したものです。  
※河川周辺の浸水想定については、必ず洪水ハザードマップも併せてご覧ください。

マンホールから雨水があふれ、マンホールのふたがはじける恐れがあります。

側溝や水路、雨水ますから雨水があふれます。

※内水氾濫の浸水想定区域図は、平成30年度末の河川や下水道施設等の整備状況および地盤の高さを反映して、横浜市下水道河川局下水道計画課が作成したものです。  
雨の降り方によっては、浸水区域や浸水深がこの区域と異なることがあります。



要配慮者利用施設等の確認はこちら

### 風水害時における避難場所について

災害時には、下記の避難場所以外に、地区センター、地域ケアプラザ等の公共施設、自治会町内会館を避難場所として開設する場合がありますので、避難する際は、必ず、市・区のホームページやテレビ(データ放送)等で開設されている避難場所をご確認ください。

2か所以上の避難場所へ避難できるよう、自分自身であらかじめ複数の避難経路を確認しておきましょう。

すでに浸水が始まっている場合などには無理に避難場所へ移動せず、浸水していない近くの高いところに避難してください。

なお、港南区では避難場所として、下記に示した施設を優先して開設します。

No.	避難場所	開設する状況			対象河川
		I	II	III	
①	港南区地区センター	○	○	○	平戸永谷川・芹谷川
②	野庭地区センター	○	○	○	
③	永谷地区センター	○	○	○	
④	永谷小学校	○	○	○	大岡川
⑤	永谷高校	○	○	○	
⑥	日下小学校	○	○	○	大岡川・日野川
⑦	横浜南陵高校	○	○	○	
⑧	東永谷地区センター	○	○	○	大岡川
⑨	港南台地区センター	○	○	○	
⑩	永野小学校	○	○	○	大岡川
⑪	桜岡小学校	○	○	○	
⑫	丸山台小学校	○	○	○	大岡川
⑬	齊信館(横浜刑務所)	○	○	○	

※対象河川が複数の避難場所は、いずれかに避難指示等が発令された場合に開設します。

**想定条件**

**1時間で153mmの降雨**

想定最大規模降雨

### 凡例 (Explanatory Notes)

#### ◎浸水深のめやす

	2.0m以上 1階の軒下以上
	1.0~2.0m 床上浸水相当 1階の軒下まで
	50cm~1.0m 床上浸水相当 大人の膝まで
	20~50cm 床下浸水相当
	2~20cm 道路冠水相当
	2cm未満 道路冠水相当

※洪水ハザードマップの浸水深は、浸水階級が異なります。

#### ◎避難する際に注意する箇所

	アンダーパス	大雨時に雨水が急激に集中し、冠水して安全な通行に支障をきたすおそれがある場所(進入すると危険なため、冠水の時は控えてください)
	土砂災害警戒区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。
	土砂災害特別警戒区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の高さ規制等が行われます。

#### ◎その他の記号

	都県界		高速道路・有料道路
	市区界		主要道路
	町丁目界		避難場所
	JR線・駅		指定緊急避難場所
	私鉄線・駅		雨量観測所
	市営地下鉄線・駅		水位観測所
	河川、遊水池		河川監視カメラ
	下水道事業計画区域		

※海部の灰色で着色した区域については下水道事業計画区域外のため、内水浸水想定区域の対象外になります。